

一気通貫がかなえる

建築部材の「超多品種生産」

- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- オンラインワン技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット
- 量産対応



自転車ラック「SEシリーズ」

業務内容

住宅系に強い金属製の建築部材メーカー

伸明は水切り板、破風板、笠木、パルコニパネル、手すり等、屋根回りやエクステリア関連の金属部材を製造・販売している建築部材メーカー。大半がOEM生産だが、自社ブランドの開発にも注力している。

同社が他社より抜きん出ているのは、国内大手ハウスメーカーのほとんどに製品を提供しているという取引関係の幅広さ。

しかも直接取引によって、年々変わる流行やニーズを的確にキャッチし、部材生産や製品提案に活かしている。



太陽光パネルを支える架台も製造

強み

素材選定から納入まで「一気通貫」の生産体制

近年、建築部材の多様化は目覚ましく、色や形状の違いまで合わせるとアイテム数は万単位に及ぶ。この「超多品種」を、最短3日という短納期で納品できるのが同社の強みだ。

これができるのは、鉄、アルミ、ステンレスといった原材料の選定から、開発・設計・加工・検査・納入まで、すべて自社で行える体制を整えているから。

「取引先様から入ってくる膨大な情報やノウハウを生産現場に直接活かせる上に、工期短縮や在庫管理の面でも

有利。品質に厳しい取引先様にレベルを合わせることで、全体のレベルの底上げになっている」と久保社長。これまで納めた部材への性能クレームは「ほとんどない」という。

自社ブランド

「SEシリーズ」でグッドデザイン賞を連続受賞

建築部材の製造で積み上げた経験を活かし、自社ブランドとして新たに市場に投入したのが、駐輪場用自転車ラック「SEシリーズ」。

ガスシンリンダーを2本搭載したことで、自転車の出し入れがより容易になり、静音性も向上した。「グッドデザイン賞」を2年連続で受賞するほどの性能とデザイン性を持ちながら、低価格である点が魅力。長年培った金属の切り出しや曲げ加工等の技術力と製販一体体制によって、こうした高機能・低廉な商品づくりを達成している。

今後の展望

OEMと自社ブランドを二本柱に海外進出も視野に

引き続きOEM生産を事業の柱にしなから、自社ブランドをもう一本の柱として拡大を図っていく。さらに、ホームセンターに強いメーカーと提携し、自社ブランドを一般に販売するルートも模索中。

平成24年の夏から需要が急速に拡大している太陽光発電の分野にもすでに製品を投入しており、太陽光パネルの固定に使われる架台の製造に力を入れている。また、同年にはベトナムに出張所を開設。海外需要の獲得を視野に入れながら、生産体制を強化していく。

COMPANY PROFILE

株式会社伸明

ISO 9001  
ISO 14001



日進月歩の建築産業界にあって、常に時代に求められるものづくりを行ってきました。21世紀に入ってから、ハウスメーカー各社との直接取引体制を整えました。また、このほど八尾市内に新工場を設立。広々とした敷地に良好な労働環境をつくりたいという念願がかないました。これからも社員と一丸となり、人材育成に余念がないものづくり企業としてまい進します。

屋根回り部材はニッチな分野だが、多品種・短納期は海外にはまねてできない。

代表取締役社長 久保 登嗣さん



■主な事業内容  
建築用金属製品の製造・販売・加工等

■主な取引先(納入先)  
住宅建設会社、総合建設企業等

住所 / 〒581-0041  
八尾市北木の本  
4-72  
TEL / 072-991-3700  
FAX / 072-922-6953  
創業 / 昭和39年4月  
設立 / 昭和61年6月  
資本金 / 3,300万円  
従業員 / 150名

<http://www.s-shinmei.co.jp/>